

2026年 9月29日

京成電鉄株式会社

北総鉄道株式会社

京成電鉄・北総鉄道合同による 「スカイライナー異常時合同訓練」を実施しました

2026年9月29日(火) 京成電鉄 宗吾車両基地

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:天野 貴夫)と北総鉄道(本社:千葉県鎌ヶ谷市、社長:持永 秀毅)は、9月29日(火)に、京成電鉄の宗吾車両基地(千葉県酒々井町)において「スカイライナー異常時合同訓練」を実施しました。

この訓練は、2010年の成田スカイアクセス開業以降、京成電鉄がスカイライナーとアクセス特急を運行し、北総鉄道が運行管理業務を受託している区間(京成高砂駅～印旛日本医大駅間)における輸送の安全確保、および重大事故発生時の対応力向上と両社間の連携強化を目的として毎年実施しています。

詳細は、以下の通りです。

1. 日 時

2026年9月29日(火) 10時00分～12時45分

2. 場 所

京成電鉄 宗吾車両基地

【所在地】千葉県印旛郡酒々井町下岩橋字桐ノ木582-1

3. 参 加 者

京成電鉄、北総鉄道、京成ビルサービス

合計120名

4. 訓練概要

【想定内容】

印西牧の原駅～印旛日本医大駅間を走行中のスカイライナーが線路内に進入した自動車と接触して停止したほか、乗客のモバイルバッテリーが発火し、車内で複数の乗客が負傷した。

【訓練内容】

- (1) 負傷者の救護・両社係員による乗客避難誘導訓練
- (2) 「ファイヤーブランケット(消火布)」を用いた消火訓練
- (3) 自力走行不能となったスカイライナーと後続のアクセス特急を連結して
回送する連結併合訓練
- (4) リモートによる現場と両社の対策本部間における情報共有訓練

5. 訓練の様子



以上